

## 令和 8 年度こまき巡回バス再編に係る 大口町への乗り入れについて

こまき巡回バスは、小牧市内の交通空白地域の解消や、公共施設の利用促進を主な目的として、道路運送法に規定する一般乗合旅客自動車運送事業の路線定期運行の形態で、現在、23 路線 17 台で運行しているコミュニティバスとなります。

こまき巡回バスは、これまで概ね 5 年ごとにルートやダイヤの再編を行っており、現在、市民や利用者のニーズに加え、公共交通に係る社会情勢、現路線の利用状況などを踏まえ、こまき巡回バスが今後も市民の日常生活の足を支える公共交通機関として長くご利用いただけるよう、新たに運行目的を「公共交通による市民の移動手段の確保」とするなど、令和 8 年 4 月に予定している再編運行に向け取り組んでいます。

### 1 令和 8 年度こまき巡回バス再編に係る協議・報告事項

こまき巡回バス再編に伴い、別紙「2 河内屋線」、「H 2 三ツ渚北線」、「H 3 村中線」の 3 路線が大口町へ乗り入れる予定をしております。この乗り入れに関し大口町地域公共交通推進会議に対し以下のとおり協議・報告を行うものです。

#### (1) 協議事項

- ・ 2 河内屋線の路線の新設及びバス停の新設
- ・ 上記新設路線で使用する車両の最大値  
全長：6,990 mm  
全幅：2,080 mm  
全高：3,100 mm  
車両総重量：7,840 kg

※運賃・料金については、運賃部会にて協議



日野ポンチョ（ロングタイプ）

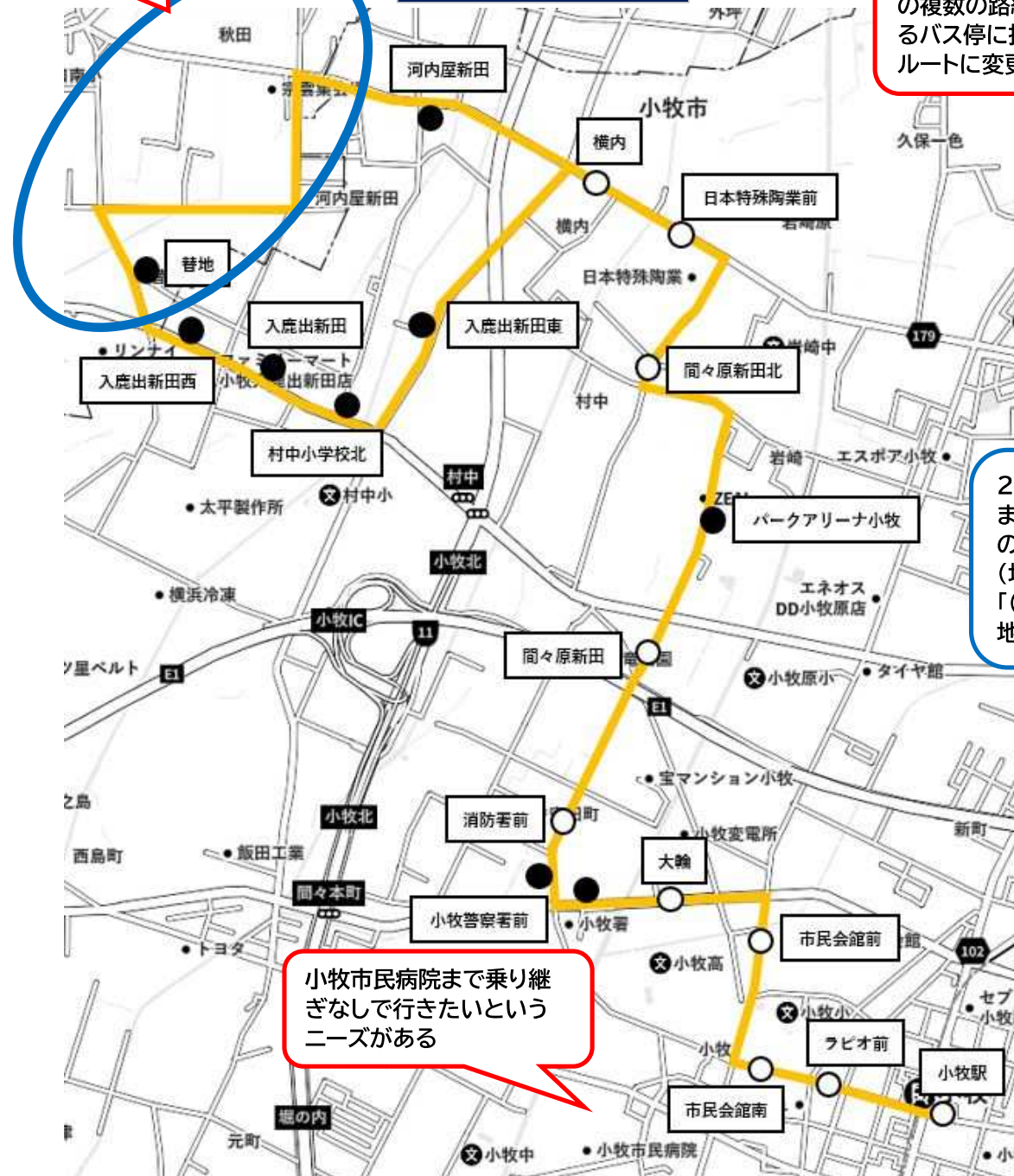
#### (2) 報告事項

- ・ 2 河内屋線の既存路線へのバス停の新設及び運行ダイヤの変更
- ・ H 2 三ツ渚北線の既存路線へのバス停の新設及び運行ダイヤの変更
- ・ H 3 村中線の運行ダイヤの変更

## 再編ルート案(2河内屋線)

大口町との連携を強化する必要がある

### 現行ルート

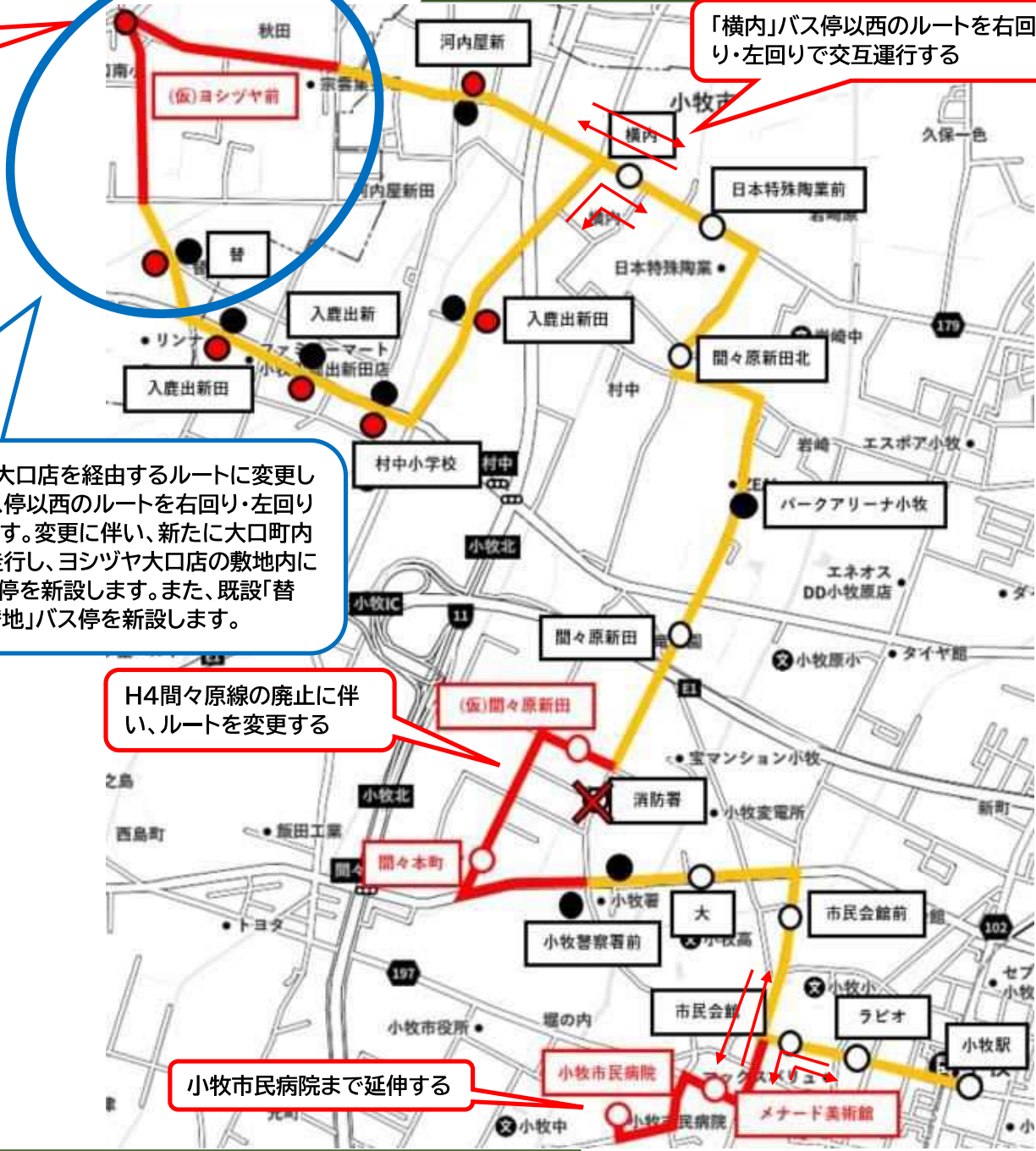


小牧市民病院まで乗り継ぎなしで行きたいというニーズがある

大口町コミュニティバスの複数の路線が接続するバス停に接続するルートに変更する

2河内屋線をヨシヅヤ大口店を経由するルートに変更します。また、「横内」バス停以西のルートを手回り・左回りの相互運行に変更します。変更に伴い、新たに大口町内(地図内赤線区間)を走行し、ヨシヅヤ大口店の敷地内に「(仮)ヨシヅヤ前」バス停を新設します。また、既設「替地」バス停の対面に「替地」バス停を新設します。

### 再編ルート(案)



「横内」バス停以西のルートを手回り・左回りで交互運行する

H4間々原線の廃止に伴い、ルートを変更する

小牧市民病院まで延伸する

- ①1便当たりの運行時間 : 約56分
- ②路線あたりの運転手数 : 2人
- ③運行時間帯 : 6時台~19時台
- ④運行便数 : 11便
- ⑤停車バス停数 : 30箇所

- 【凡例】
- : 既存バス停(両側)
  - : 既存バス停(片側)
  - : 再編後の運行ルート案
  - : 新設予定のバス停(両側)
  - : 新設予定のバス停(片側)
  - ×: 廃止予定のバス停

- 小牧市民病院へ延伸する。  
大口町のコミュニティバスの複数の路線が接続するバス停に接続するルートに変更し、ヨシヅヤに乗入れる。  
「横内」バス停以西のルートを手回り・左回りで交互運行する。
- ①1便当たりの運行時間 : 約73分(+17分)
  - ②路線あたりの運転手数 : 2人
  - ③運行時間帯 : 6時台~19時台
  - ④運行便数 : 9便(-2便)
  - ⑤停車バス停数 : 39箇所(+9箇所)

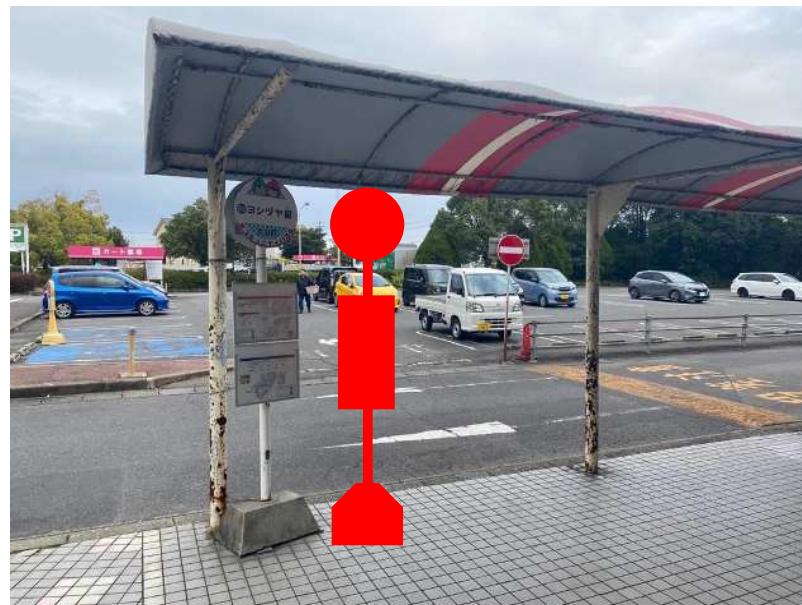
- 【メリット】
- ・乗り継ぎなしで小牧市民病院へ行くことができる。
  - ・大口町との連携強化が図れる。
- 【デメリット】
- ・路線長が伸びたことにより1便当たりの運行時間が増え、便数が減少する。

# 再編ルート案(2河内屋線)大口町への新規乗入れ区間拡大図

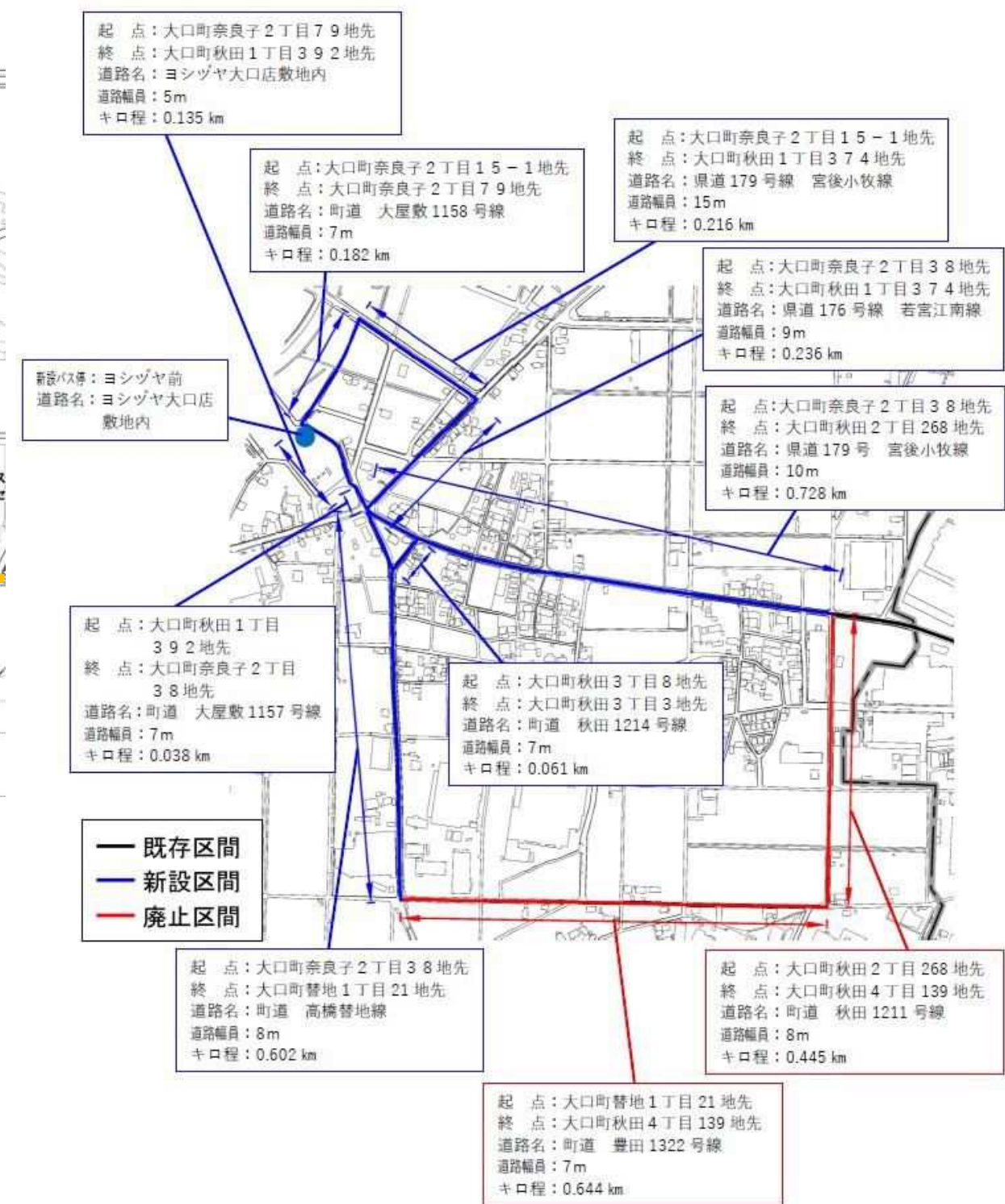
## 1. 大口町への新規乗り入れ区間拡大図



## 2. 新設バス停の設置箇所(案)

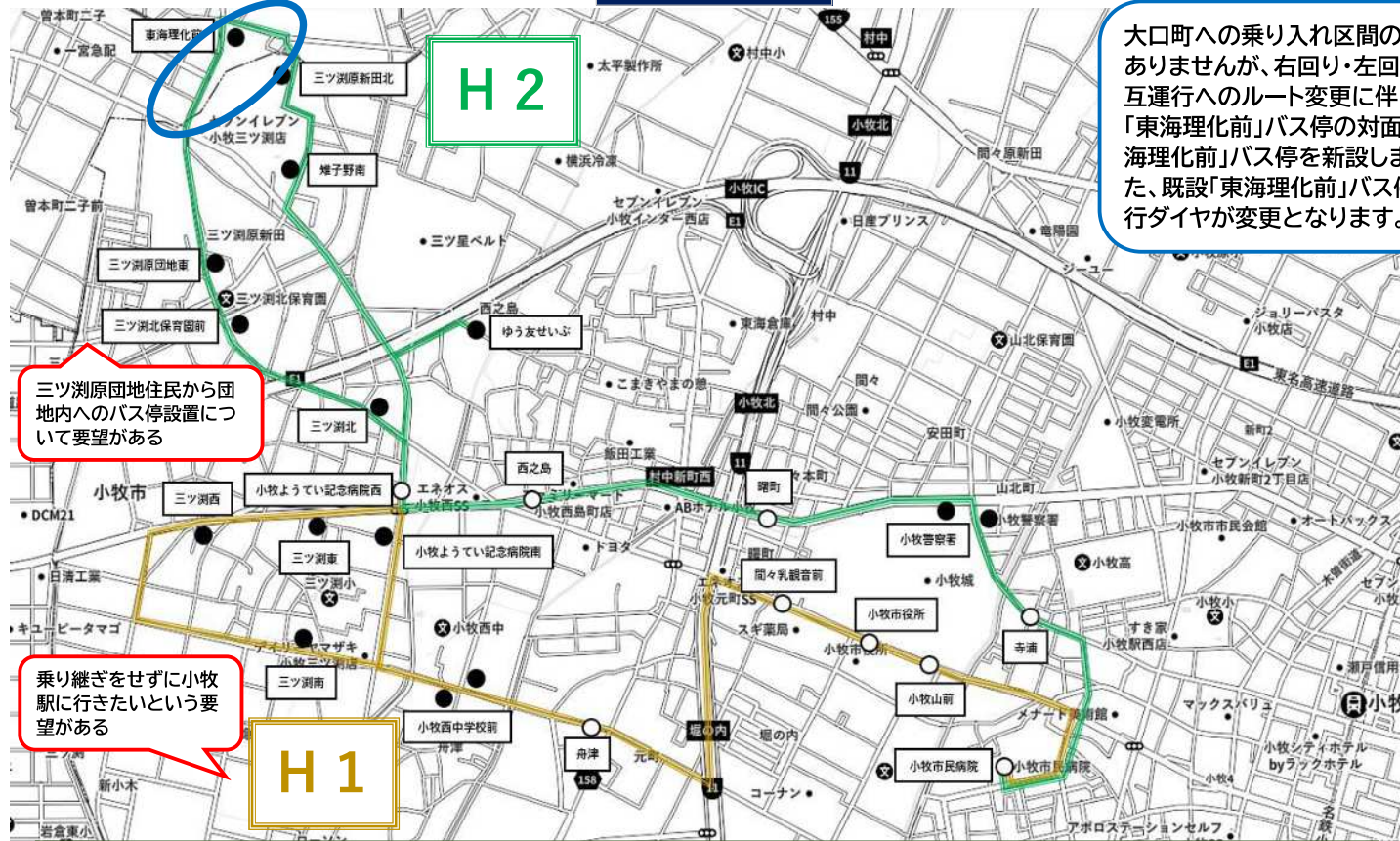


## 3. 乗り入れ区間における路線の新設等の詳細図

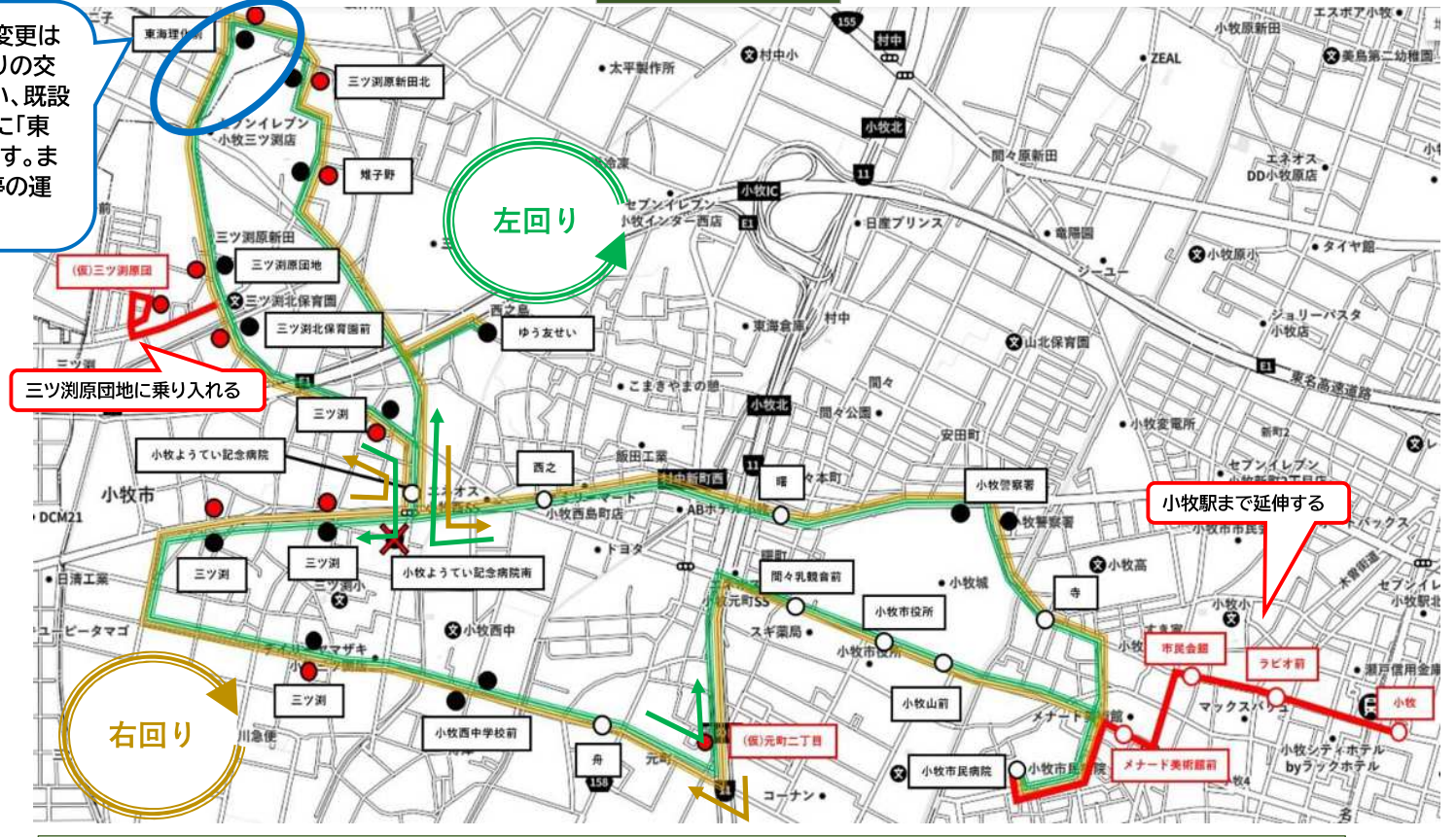


## 再編ルート案(H1舟津線、H2三ツ渚北線)

現行ルート



再編ルート(案)



①1便当たりの運行時間	:H1舟津線 約33分	H2三ツ渚北線 約38分	} 合計約71分
②路線あたりの運転手数	:H1舟津線—H2三ツ渚北線 2人		
③運行時間帯	:H1舟津線 7時台~19時台		
	:H2三ツ渚北線 7時台~19時台		
④運行便数	:H1舟津線 9便		
	:H2三ツ渚北線 9便		
⑤停車バス停数	:H1舟津線 16箇所		
	:H2三ツ渚北線 20箇所		

**H1舟津線とH2三ツ渚北線を統合し、右回り・左回りで交互運行する。小牧駅まで延伸する。三ツ渚原団地に乗り入れる。**

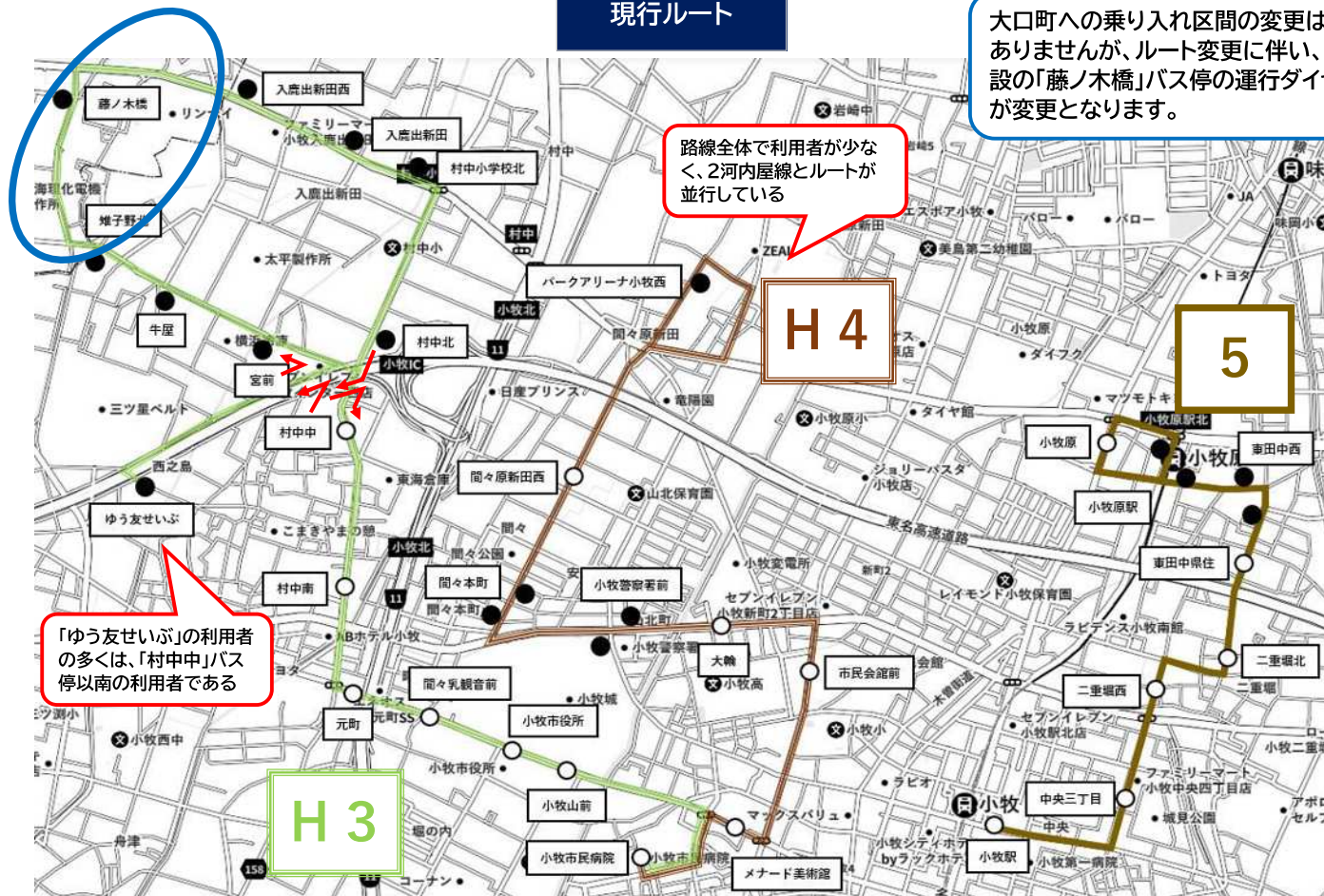
①1便当たりの運行時間	:右回り 約63分	} 合計約126分(+55分)
	:左回り 約63分	
②路線あたりの運転手数	:右回り・左回り 合わせて1人	
③運行時間帯	:右回り・左回り 7時台~18時台	
④運行便数	:右回り4便・左回り4便 合わせて8便	
⑤停車バス停数	:右回り32箇所 左回り33箇所	

- 【凡例】**
- : 既存バス停(両側)
  - : 既存バス停(片側)
  - : 再編後の運行ルート案
  - : 新設予定のバス停(両側)
  - : 新設予定のバス停(片側)
  - ×: 廃止予定のバス停

- 【メリット】**
- ・乗り継ぎなしで小牧駅へ行くことができる。
  - ・三ツ渚原団地住民の利便性が向上する。
  - ・H1舟津線沿線の住民が短時間でゆう友せいぶに行くことができる。
  - ・目的地によって右回り・左回りを使い分けることができる。
  - ・国道41号線の横断回数が減り、遅延を軽減することができる。
- 【デメリット】**
- ・路線長が伸びたことにより1便当たりの運行時間が増え、便数が減少する。

## 再編ルート案(5小牧原線、H3村中線、H4間々原線)

現行ルート



再編ルート(案)



①1便当たりの運行時間	:5小牧原線 約23分	} 合計約68分
	H3村中線 約45分	
	H4間々原線 約30分	
②路線あたりの運転手数	:5小牧原線—4市之久田線 2人	} 合計4人
	H3村中線—H4間々原線 2人	
③運行時間帯	:5小牧原線 7時台~19時台	
	H3村中線—H4間々原線 7時台~19時台	
④運行便数	:5小牧原線 11便	
	H3村中線—H4間々原線 9便	
⑤停車バス停数	:5小牧原線 15箇所	
	H3村中線 24箇所	
	H4間々原線 15箇所	

- 【凡例】
- : 既存バス停(両側)
  - : 既存バス停(片側)
  - : 再編後の運行ルート案
  - : 新設予定のバス停(両側)
  - ×: 廃止予定のバス停
  - △: 廃止予定だが、他の路線で停車するバス停

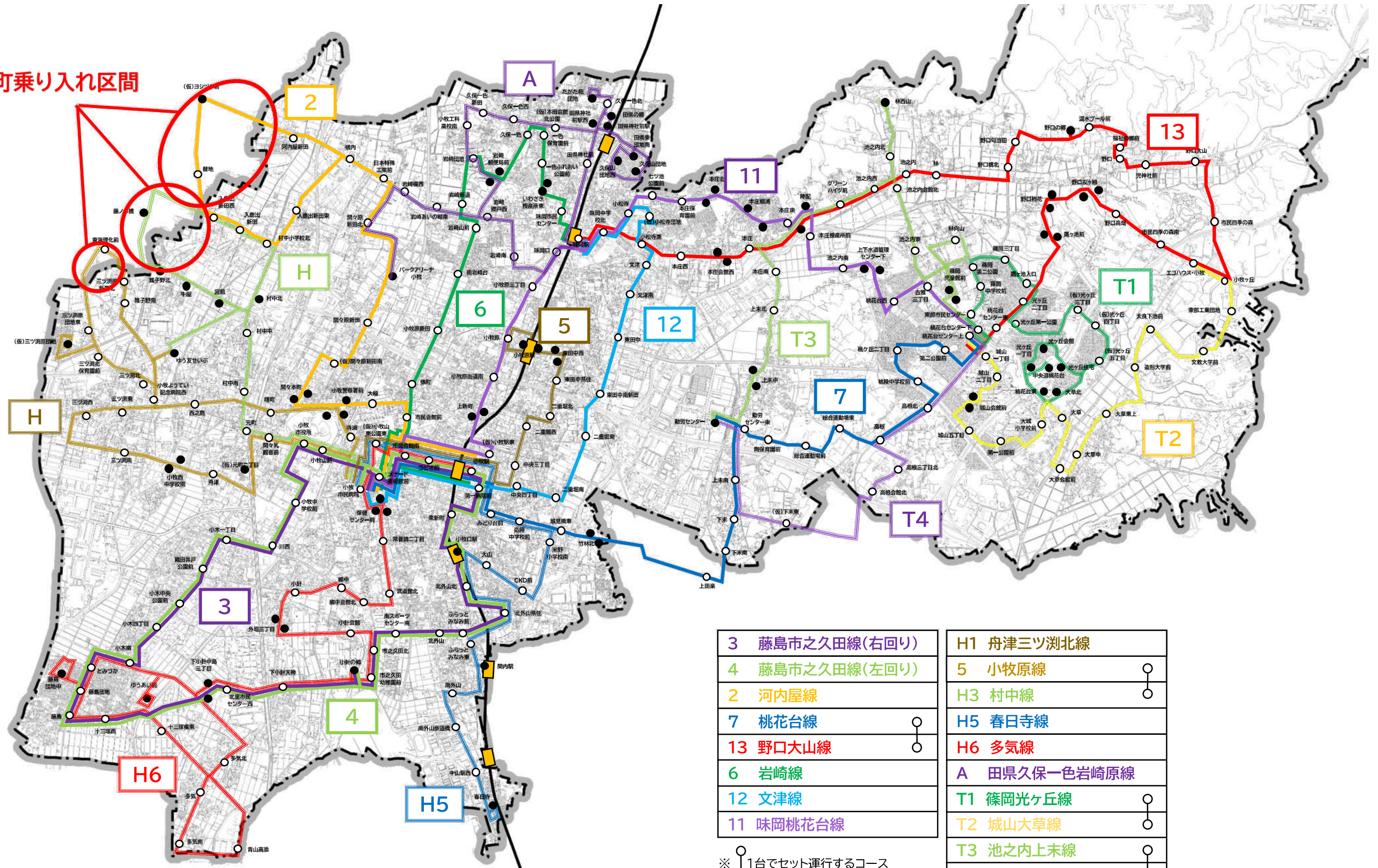
H4間々原線を廃止し、H3村中線と5小牧原線を合わせて1台の車両で運行する。

①1便当たりの運行時間	:5小牧原線 約39分(+16分)	} 合計約76分(+8分)
	H3村中線 約37分(-8分)	
	H4間々原線 廃止	
②路線あたりの運転手数	:5小牧原線—H3村中線合わせて1人	
③運行時間帯	:5小牧原線—H3村中線 7時台~18時台	
④運行便数	:5小牧原線—H3村中線 6便	
⑤停車バス停数	:5小牧原線 23箇所(+8箇所)	
	H3村中線 23箇所(-1箇所)	

- 【メリット】
- ・5小牧原線利用者が乗り継ぎなしで小牧市民病院へ行くことができる。
  - ・H3村中線利用者が乗り継ぎなしで小牧駅に行くことができる。
- 【デメリット】
- ・路線長が伸びたことにより、1便当たりの運行時間が増え、便数が減少する。

# (参考)こまき巡回バス再編ルート(案) 市内全域図

大口町乗り入れ区間



3 藤島市之久田線(右回り)	H1 舟津三ツ渚北線
4 藤島市之久田線(左回り)	5 小牧原線
2 河内屋線	H3 村中線
7 桃花台線	H5 春日寺線
13 野口大山線	H6 多気線
6 岩崎線	A 田県久保一色岩崎原線
12 文津線	T1 篠岡光ヶ丘線
11 味噌桃花台線	T2 城山大草線
	T3 池之内上末線
	T4 高根線

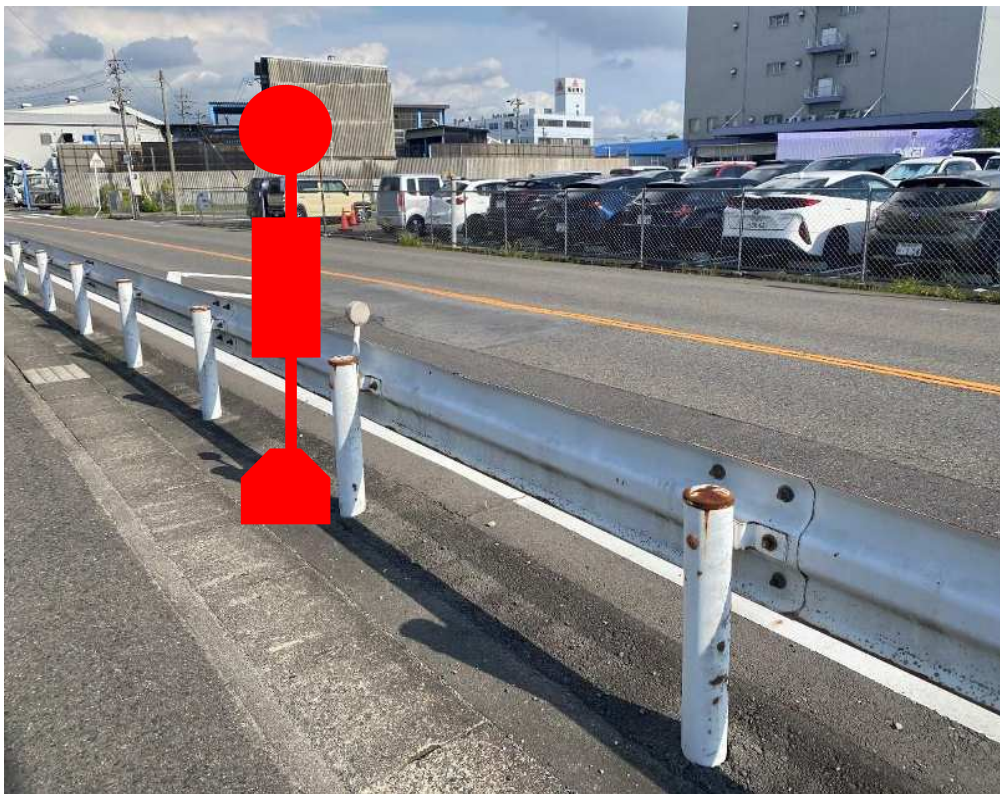
※ 1台でセット運行するコース

## (参考)既存路線新設バス停の設置箇所(案)

### ・2河内屋線「替地」バス停



### ・H2三ツ瀨北線「東海理化前」バス停



※乗入れ部分のガードレールは撤去予定